

アサイゲルマニウム 症例研究概要

(2022/9/20 改訂)

研究の主旨

ガンや各種難病など多くの疾患・病状・病態で効果が報告されているアサイゲルマニウムに関して、国内で唯一食品認定され安全性と効果の信頼性が高いドクターアサイゲルマニウムを使用し、ガン全般/転移ガン抑制/疼痛緩和/各種難病/間質性肺炎/美白/皮膚修復促進作用などの治癒・改善・予防に関する研究を行います。

対象疾患

ガン、白血病、疼痛緩和、間質性肺炎、美白/皮膚修復促進作用、ベーチェット病、サルコイドーシス、スモン病、再生不良性貧血、脳軟化症、蓄膿症、歯槽膿漏、小児喘息、脳障害児、小児腎炎、頭痛、子供の進行性筋萎縮症、蒙古症、やけど、風疹、麻疹など

研究プロトコル

1. 研究のアウトライン：参加者に TAQ 検査と治療素材（ドクターアサイゲルマニウム）を必要量ご購入頂き 3～12 カ月間飲用して頂きます。治療期間中はプロトコル（経口投与プログラム）に沿って定期的に通院または遠隔診療により経過観察を行い、治療終了後に各種マーカー検査、医師所見、自己申告等で効果判定を行います。TAQ 検査は、内服前後で 1 ヶ月の間隔をあけて検査をします。
2. 研究対象者の試験参加予定期間：1 クール3か月～4クール 1 年間で効果を評価します。
3. 試験薬の用法・用量、投与期間投与量・投与方法および投与期間等：1 日 1 回、就寝前に、規定量の治療素材（ドクターアサイゲルマニウム 1 カプセル 250mg×規定数）を飲用。
4. 試験薬の剤形・含有量、性状、包装、表示、貯法：カプセル
5. 併用薬(療法)に関する規定：

複合寛解療法（併用療法を推奨：副作用なく作用が異なる治療の併用は、治療効果の相乗・増大が期待できるため、温熱療法/VD/LMM/MVM/DAG/パプラール/ノニ等の併用を推奨します。）

評価項目

- 1 素材経口投与前後の TAQ 検査結果
- 2 【ガン主要評価項目】（RECIST version 1.1 準拠）腫瘍画像サイズ、腫瘍マーカー値等から CR（消失・著効）・PR（部分寛解）・SD（不変）・PD（悪化）の 4 段階評価、NE（逸脱・評価不能）、NA（適用除外）。
- 3 【ガン副次評価項目/他疾患】生化学検査、白血球分画（NL 比）、医師所見、患者自己評価等から（CR/PR/SD/PD）4 段階評価。

研究参加者の費用負担

診察料・検査料・所治療等に加えて、研究素材の製品代・研究協力費・送料等が自己負担となります。費用は研究素材代金×規定量+送料と、研究協力費（初回 11,000 円、以降 3,300 円）等が有料となります。費用の詳細は素材購入申込書をご確認ください。

注意事項

- ※本研究素材は形式上、サプリメント（＝栄養補給）となりますので健康保険はききません。
- ※また税法上、サプリメント購入は治療とされない為、医療費として税金控除の対象にはなりません。

研究対象者および関係者からの相談への対応（窓口）

一般社団法人 日本先進医療臨床研究会（JSCSF）

【事務局】〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-8-17 新槇町ビル 6F

TEL：03-5542-1597/FAX：03-4333-0803（平日 10 時～16 時）/HP：<https://jscsf.org/>